

## 昭和の森フォレストビレッジでキャンプ場のスマート化・地域活性化の実証実験を実施します ～官民連携による地域の起点となるスマートキャンプ場の実現に向けて～

千葉市と東日本電信電話株式会社および昭和の森内の宿泊・キャンプ施設「昭和の森フォレストビレッジ」の運営事業者である株式会社 R .project<sup>アール プロジェクト</sup>は、千葉市と日本電信電話株式会社との包括連携協定に基づき、キャンプ場のスマート化・地域活性化の実証実験を実施しますので、お知らせします。

### 1 実施場所 昭和の森フォレストビレッジ（緑区小食土町955）

### 2 実証実験の概要

#### (1) スマートチェックイン（受付業務の ICT 化）

キャンプ場利用者のスマートフォンに「なっぷ<sup>※</sup>」専用アプリをインストールし、「なっぷ」と予約情報・会員情報を連携することで、スマートチェックイン（無人受付）を行います。

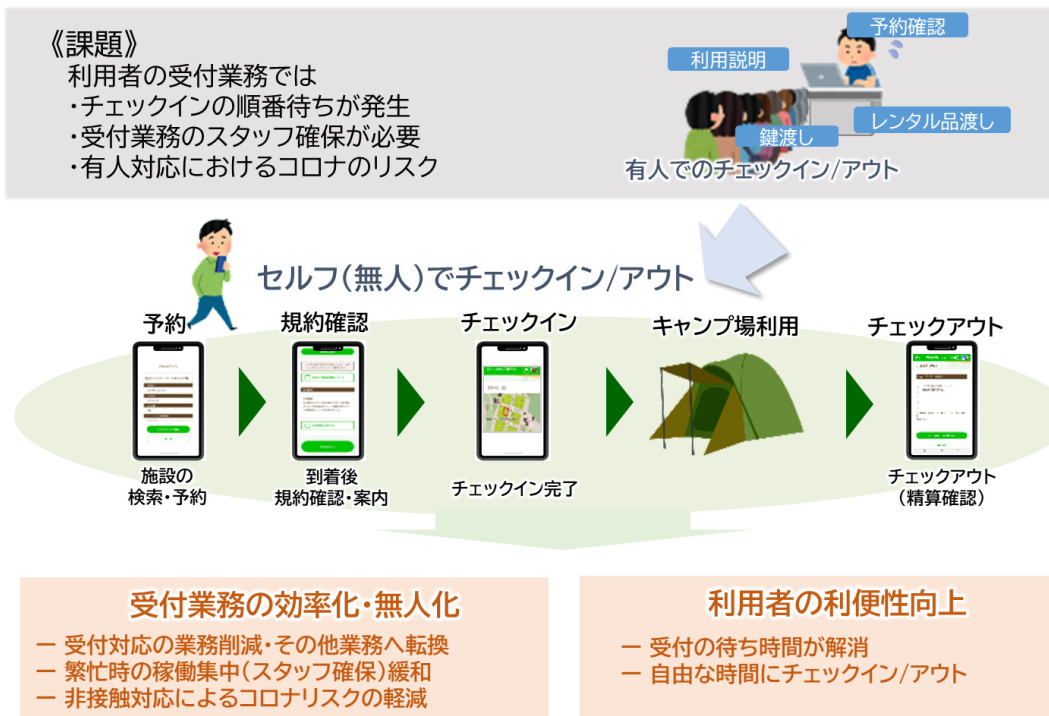
受付業務の簡略化により、利用者の利便性が向上するとともに、キャンプ場スタッフの受付対応業務の省力化により、その他業務への効率的な業務配分に寄与し、キャンプ場のサービス向上を図ります。

※なっぷ：R.project が提供するキャンプ場の検索・予約サイト

【URL】 <https://www.nap-camp.com>



#### <取り組みイメージ>



## (2) 周辺地域への誘客による地域活性化

「なっぷ」上でキャンプ場の予約時に、メイン利用者であるファミリー層に好評の「いちご農園」や、キャンプ後に人気の「温浴施設」について、割引や特典などが付いたセット予約が可能となるとともに、アプリケーションによる周辺施設の情報配信を実施します。

これにより、周辺施設を探す手間が省けるなど利用者の行動が広がるとともに、キャンプ場を地域の拠点とした魅力的な周辺施設への誘客を促進し、地域経済の活性化に貢献します。

### <取り組みイメージ>

#### 《課題》

- キャンプ場を起点に、地域の魅力を情報発信、周辺を回遊促進

#### 《取組》

- スマートフォンアプリを活用したキャンプ場周辺地域の施設・観光地への誘客、利用者への特典付与などの仕組みを提供



キャンプ場周辺地域の施設・観光地への誘客を促進し地域経済圏の活性化を図る

#### 【実証実験参加予定の周辺施設】

##### ○いちご農園

- ・ 中村いちご農園  
(緑区上大和田町 2 7 3)



- ・ さんたファーム  
(若葉区御殿町 1 - 9 1)



##### ○温浴施設

- ・ 市原温泉 湯楽の里  
(市原市古市場 3 2 9 - 1)



### 3 実施事業者

東日本電信電話株式会社 { 実証実験の企画検討（共同）、実証環境の構築・実証用アプリの  
開発・検証、地域活性化の仕組み検討、周辺施設の開拓・提案 }  
株式会社 R.project { 実証実験の企画検討（共同）、有効性評価 }

### 4 実施期間

- (1) スマートチェックイン 令和5年2月14日（火）から  
(2) 周辺地域への誘客による地域活性化 令和5年3月上旬から（予定）

※（2）の実施に合わせ、現地にて報道機関向け説明会を予定しています。

キャンプ場にて、アプリを実際にお使いいただき、スマートチェックインや周辺地域への回遊促進の取り組み等について体感していただけるよう準備中です。

詳細が決まりましたら、別途ご案内いたしますので、ぜひ現地にお越しいただき、スマートキャンプ場を体感していただければ幸いです。

#### 問い合わせ先

##### 【実証実験に関すること】

総合政策局未来都市戦略部スマートシティ推進課 電話 245-5427

##### 【昭和の森フォレストビレッジの管理に関すること】

都市局公園緑地部公園管理課緑公園緑地事務所 電話 294-2884